



DNW-26007 の概要

課題名 : 癌種横断的治療薬創製のための低肝毒性デュアル修飾型アンチセンス核酸配列の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

田中 晴祥 (国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学医学部附属病院)

ステージ: 検証ステージII

【標的疾患】

固形がん (特に膵がん)

【創薬標的】

PCDHA11 (Protocadherin Alpha 11)

【創薬コンセプト】

PCDHA11 を標的とした高い活性と低毒性を併せ持つ、複数の固形がんに対して革新的な治療効果を有する核酸医薬の創製

【ターゲットプロダクトプロファイル】

対象: PCDHA11 陽性の進行・再発の固形がん、特に治癒切除不能な膵がん

薬剤投与経路: 現時点では、腹膜播種モデルに対する腹腔内投与であるが、将来的には皮下腫瘍モデルに対する腹腔内投与や静脈内投与を想定

想定される効能・効果: 腫瘍増殖抑制、浸潤・遊走能抑制、転移抑制効果

【モダリティの設定】

核酸医薬 (ASO)

【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) 網羅的解析によって標的 PCDHA11 を見出した。
- 2) PCDHA11 の ASO に抗腫瘍活性があることを確認した。
- 3) AMED 創薬基盤推進研究開発事業: 臨床エビデンスに基づいた創薬ターゲット研究 (令和 3 年度~令和 5 年度) の支援下で 5 種の ASO をリード候補として選抜した。

【科学的、技術的な優位性】

PCDHA11 を標的とした治療薬は存在しない。

これまでに上市された核酸抗悪性腫瘍薬は存在しない。全く新規の治療標的・治療モダリティと言える。

【支援ステージにおける目標】

肝毒性の少ない、薬効と毒性のバランスの取れた核酸配列候補の決定

【関連特許】

出願番号：特願 2024-96575 号、発明の名称：癌種横断的な核酸治療薬、出願日：2024年6月14日、出願人：名古屋大学 2025/6/13 PCT 出願 PCT/JP2025/ 21484

出願番号：特願 2025-007369 号、発明の名称：膵臓癌治療個別最適化判定方法、及び最適化判定キット、出願日：2025年01月20日、出願人：名古屋大学

テーマに関するお問い合わせは下記までお寄せください。

Principal investigator へのお問い合わせはご遠慮くださるようお願いいたします。

(問合せ先)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部

E-mail : id3desk@amed.go.jp